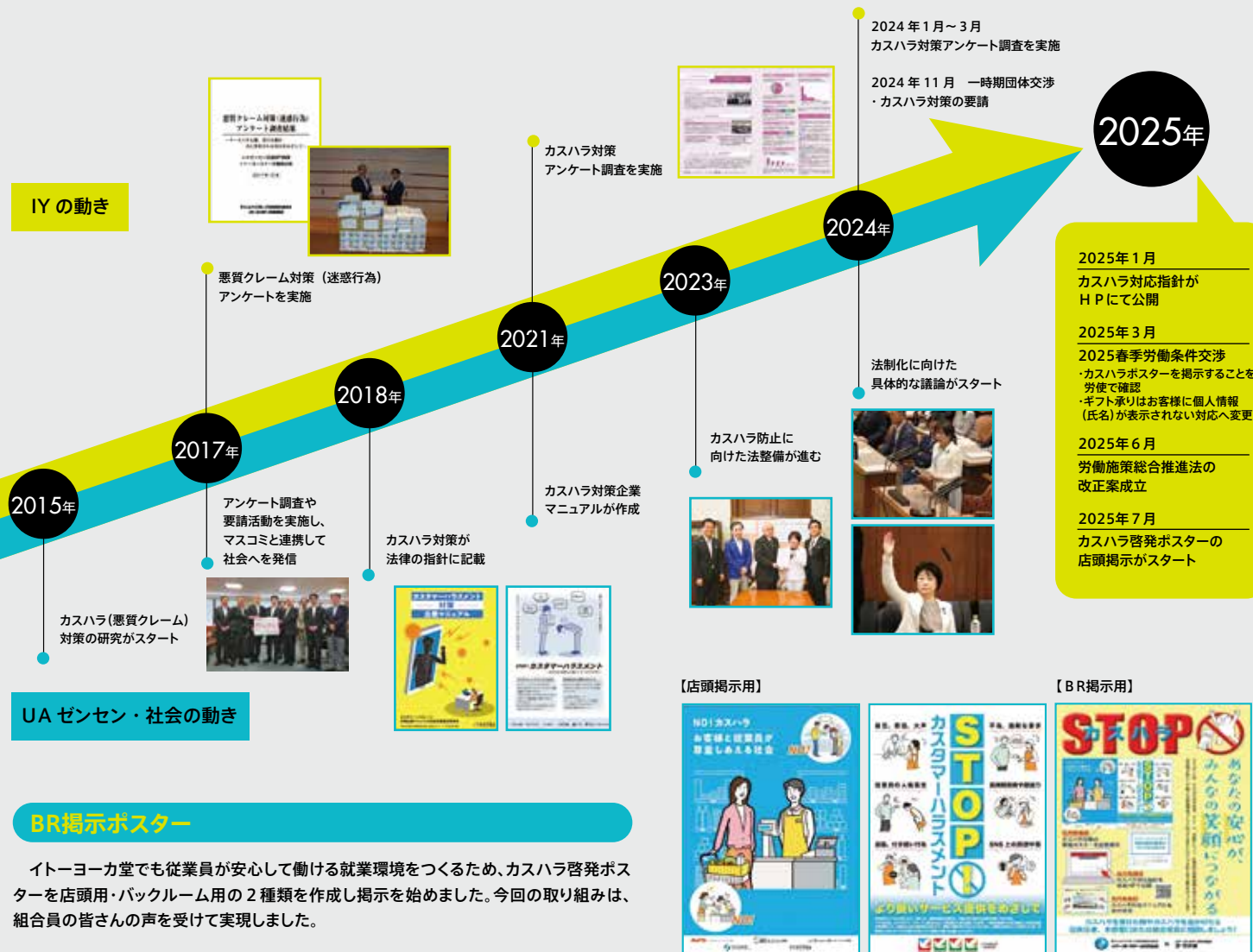


現場の悩み、組合員の声を受けて取り組みが大きく前進しました カスタマーハラスメント対策の 取り組みについて

U A ゼンセン流通部門では、カスタマーハラスメント(以下、カスハラ)対策の法制化をめざし、2015年から取り組みを進めてきました。またイトーヨーカドー労働組合では、2017年よりカスハラについてのアンケート調査を実施し、現場実態を明らかにするとともに、U A ゼンセン流通部門が進める労働運動に参画して要請活動や世論喚起につなげてきました。

これらの取り組みが実を結び、2025年6月4日(水)の参議院本会議において労働施策総合推進法の改正案が成立し、カスハラ対策が事業主の「雇用管理上の措置義務」として明記されました。



IYの動き

U A ゼンセン・社会の動き

BR掲示ポスター

イトーヨーカ堂でも従業員が安心して働ける就業環境をつくるため、カスハラ啓発ポスターを店頭用・バックルーム用の2種類を作成し掲示を始めました。今回の取り組みは、組合員の皆さんの声を受けて実現しました。

イトーヨーカドー労働組合
定期中央大会告示

組合員 各位

イトーヨーカドー労働組合
中央執行委員長 小鷲 良平

下記の通り、第56回定期中央大会の開催を告示します。

記

1. 日程: 令和7年10月3日(金)
2. 場所: 東天紅 上野本店
3. 第1号議案「功労者表彰」 他

以上

イトーヨーカドー労働組合
定期中央大会告示

組合員 各位

イトーヨーカドー労働組合
中央執行委員長 小鷲 良平
イトーヨーカドー労働組合ヨーク分会
中央執行委員長 細谷 良蔵

下記の通り、第1回定期中央大会の開催を告示します。

記

1. 日程: 令和7年10月3日(金)
2. 場所: 東天紅 上野本店
3. 第1号議案「2026年度活動方針」 他

以上

イトーヨーカドー労働組合中央役員選挙告示
第1回定期中央大会告示にあたり、中央役員の立候補を下記の通り受け付けます。

記

1. 立候補資格 組合員であること
2. 立候補期間 令和7年9月15日(月)～23日(火)
3. 立候補受付方法 立候補される方は、組合本部へ立候補の旨を届け出て、所定の用紙に必要事項を記入・捺印のうえ、役員推薦委員会に提出するものとする。
4. 役員定数 中央執行委員長 1名
中央執行副委員長 8名
中央執行書記長 1名
中央執行書記次長 2名
中央会計 1名
中央執行委員 50名
中央会計監査 2名

以上
令和7年9月4日
イトーヨーカドー労働組合 役員推薦委員会 役員推薦委員長

セブン&アイグループ労働組合連合会
定期大会告示

組合員 各位

セブン&アイグループ労働組合連合会
会長 渡邊 健志

下記の通り、第47回定期大会の開催を告示します。

記

1. 日程: 令和7年9月24日(水)
2. 場所: 伊藤研修センター
3. 第1号議案「2026年度活動方針」
第2号議案「規約の改定」 他

以上

参加で紡ぐ 未来の創造 Creating the Future through SANKA!



～2025年度年間活動報告号～

組合員一人ひとりの 参加が未来を創る!

VOL.
560

令和7年9月12日発行



INDEX

- 02 中央執行委員長あいさつ
- ～2025年度を振り返って～
- 04 2025年度活動方針
- 05 2025春季労働条件交渉
冬期・夏期一時金団体交渉
中央労使協議会
- 06 エリア活動
- 12 支部活動
- 14 中央活動
- 16 組合統合の軌跡
- 18 政治活動
- 24 カスタマーハラスメント対策
の取り組み、定期中央大会告示



IY ISMとはIY主義であり全ては商売の原点です。
I=挨拶(あいさつ)「挨拶」は、相手に心をひらくこと。「挨拶」は相手に近づくこと=礼儀
S=装(しつけ)自分の身を美しく見せるという意味。自身を愛すること=自信
M=身嗜み(みだしなみ)容姿・服装・言葉遣い・態度を正すこと=心掛

新しい時代へ、 新生組織の始動に向けて



イトーヨーカドー労働組合 中央執行委員長 小鷲 良平

今期の活動を振り返って

2025年度、第55回定期中央大会において今期方針を確認し、活動をスタートいたしました。活動スローガンは「参加で紡ぐ、未来の創造」です。集う仲間が主体的に活動参加することなくして、組織使命を果たす目的は達成されませんし、それは半世紀以上経った今も、変わらない基本的な考え方です。「組合員の声」とは意思であり、可能性をカタチにしていくためのチカラです。大きな変革の局面において、原点に立ち返り、自らの手で未来を切り拓いていくために一支部一組合の確立を目指し、エリア活動（エリア議長体制）に重点を置き、活動を推進してきました。今期を迎えるにあたり、重点活動をいくつか掲げさせていただきましたが、その項目を中心に振り返りをしておきたいと思います。

2025春季労働条件交渉

2025春季労働条件交渉では、上部団体U Aゼンセンの統一闘争方針に則り、足元の急激な物価上昇への対応を急務としながら、大きな社会要請となっている実質賃金の引き上げを労使の共通認識とし、交渉を行ってきました。ここ経年の流れを継続し、賃金と物価の好循環を定着させていく3年目の重要な位置づけという認識で取り組んでいきました。構造改革期中であるものの、世の中全体の動向、今年度の社会水準や相場形成からこの先の中長期的視点を労使で正しく捉えながら、直近の決算概況やその先の見通しなど確認しつつ、協議を重ねました。労働組合としての主張としては、会社の成長に向けて、今後の現場力をどのように引き上げていくのかという視点であり、厳しい営業状況は認識したうえで、先々への投資ということを含んだ誠意ある対応を求めています。目下の物価上昇分（3%）と昨年水準以上というところを基軸に交渉を行い、結果としては相場と比較しての一定水準の賃金引上げに加え、経営側のそこに対する想いや考え方を確認し、現状出来る限りの誠意ある回答を得て妥結に至りました。

労働組合の要求や考え方を受け入れ、最大限対応をいただけたのは、組合員の自ら活動に取り組む姿勢とそれに裏付けされる正しい現場実態を捉えた「組合員の声」に対する信頼の高さによるものだと思っています。「労働組合は会社以上に経営のことを考えなければならない」、このことはイトーヨーカドー労働組合の先人から受け継がれてきた考え方です。労働組合の経営参画は「組合員の声」です。引き続き支部活動と密に連携を図り、質の高い労使協議、生産性向上に向けた取り組みを推進していければと思います。

政治活動への取り組み

第27回参議院議員選挙に向けて、中期に計画を立案し活動を進めてきました。そして今年度が計画完遂、結実させる最終年度となりました。「田村まみ」は、2019年の初当選以来、現場の組合員の声に耳を傾けて実情を把握し、国会に届け、新型コロナウイルス感染症への対応やカスタマーハラスメント対策、医療・介護の報酬改定、持続可能な賃上げ構造の確立など、組

合員の雇用と暮らしを守る政策の実現に力を尽くしてこられました。次期挑戦に向け、私たちも共に活動を進めていくなかで、ここに至るまで田村さんがどれだけ勉強をし、一つひとつの課題に対し真摯に向き合い、取り組んでこられたかを改めて実感しましたし、ここまでの取り組みをこの先しっかりと繋げていかなければいけないということを組織全体に伝え、共有を図ってきました。経年の活動計画推進、最終最後の公民権行使活動まで、やるべきこと、成すべきことに組織全体で取り組んできました。

結果、国民民主党は比例代表得票総数で762万492票（全政党2位）、田村まみは個人票で20万5,331票を獲得、産別組織内トップとなる成績で2期目の活躍の場を得ることが叶いました。この先に繋げていかなければならない活動のことを考えれば、一定の課題や検証が必須ですが、結果に結実させられたことを素直に喜び、これまでのご協力に改めて感謝を申し上げます。本当にありがとうございました。今活動を振り返っていくと、応援する組織内議員を支え、押し上げていくことは大きな目的であることに間違いはありませんが、ベースとなる真の目的は産業政策の実現、課題の解決であり、それは私たち自身が必要としている自主性にあります。日常的政治活動は、私たち自身が労働者、生活者の視点で豊かな人生を送るために取り組むことであり、基本は公民権を確実に行使していく基盤を作っていくことだと考えています。その実現に向けて、改めて協議し、活動の在り方を皆さんと確認していきたいと思います。引き続きのご協力をよろしくお願いいたします。

組織統合に向けた取り組み～労働組合統合準備委員会～

株式会社ヨーク・ホールディングスの会社分割（吸収分割）が正式に公表され、いよいよ9月1日にペインキャピタル社とのクロージング手続きの完了を迎えました。新たな経営体制となるなか、構造改革途上にあるスーパーストア事業において、中核を担うイトーヨーカ堂は引き続き大きな環境変化に対応していかなければなりません。労使による対話・協議の機会を頻度高く設けていくことが想定されます。肝要なことは変化に見舞われ、都度発生する現場にある課題を整理し、解決に向けた提案を経営に伝え続けることです。こういった経過の中で、今年度、労働組合統合準備委員会を中央執行委員会に設置し、協議を重ねてきました。6月に臨時中央大会をイトーヨーカドー労働組合とイトーヨーカドー労働組合ヨーク分会（以下、ヨーク分会）ともに開催し、統合の決議・承認を得ることが出来ました。この後の10月の統合大会に向けて準備を進めております。

会社は結成して以降、制度やルール、システム等を含めた両組織の企業運営上の統合、移行等を進めていますが、一定の期間、時間を要します。事業会社による構造改革、またグループを含めた経営方針の見直しや組織再編成など、事業会社の枠組みを越えた課題が頻発しているという実情も確認しています。前述した現場感を正しく認識し、課題解決に向けた労使関係をより強固に、現場に目を向けた取り組みが進めていけるよう統制の取れた組織活動の推進を目指し、次年度に向けて、両労組統合後の組織、活動方針を示していきますので、各級機関会議での真摯な議論をお願いできればと思います。

次年度、新生組織の始動に向けて

組合員による組合員のための組合活動を目指して

労働組合の活動を進めていくうえで、時に気持ちに前に進まなくなる時もあります。とりわけ、今のような変化が目まぐるしく、思うような結果が得られないとき…それぞれが、さまざまな対応をする中、さまざまなことに遠慮が気持ちを覆う時です。組織統合に向かっていくなかで、改めて組織綱領を読み解いてみたいと思います。綱領とはその団体が基本的立場・理念・活動方針・政策などを要約した文書のことを指します。55年前の労働組合結成からその礎は変わらず、今に至っています。その内容を私なりに要約すると大きく3つのことが記されています。

私たちの組織は執行部や役員が担う組織ではなく、全組合員が主体的に参加をすることを原則として組織し、多様な意思や意見を対話・決議によって取りまとめて団結する。

その姿勢・取り組みをもって社会・経営に対し要請・要求をし、それを実現するための大衆組織であるということ。私たちが資本家ないしは使用者に対抗し、自らの経済的・社会的地位の向上を図るためには、組合員の強固な意思統一と団結を最大限に確保することを不可欠とする。

一方で、その行動、意思に対する信頼を得るためには、集う組合員・組織が常に自己研鑽することを行動として示し、成長し続けることが必要である。これらの組織運営が質の高い組合員全体の意思を反映し、またその行動を通じて、産業・グループ・企業の発展と成長、ひいては社会経済全体の生産性向上に寄与する運動をめざすものとする。

これらは私たちが活動を行う上で大切にしている3つの基本的な考え方に集約されました。涸れた井戸から水は汲めない、組合員による組合員のための組合活動、皆は一人のために一人は皆のために。労働組合組織はそこに集う組合員そのものであり、みんなが権利を有し、義務を果たすことが原則です。だからこそ声を掛け合い、お願いをし、ともに汗をかき、前に進んでいくのです。

次年度、イトーヨーカドー労働組合とヨーク分会（前進のヨークマート労働組合）は統合をします。共にイトーヨーカ堂グループの「信頼と誠実」をルーツにイトーヨーカドーグループ労連（現セブン＆アイグループ労連）の基本的な考え方を継承する組織です。大変な時代ではありますが、両組織に集い、働く組合員の皆さんの幸せの実現に向けて、身近にある支部の組合活動の底上げを最優先事項に、組合員による組合員のための組合活動をめざし、新生組織の始動に準備を進めていきます。皆さんのより一層のご理解とご協力をお願いいたします。

2025年度を
振り返って

2025年度活動方針

現在私たちを取り巻く組合活動や企業活動において大きな変革期にあります。労働組合としてこれまで追求してきた「働きがいのある仕事」と「安心感のある生活」の実現は不変です。これは労働組合の組織機能をしっかりと発揮することで実現が可能であり、今年度はその根幹となる「組合員の参加」に拘っていきます。

また活動方針の推進に向けてこれまでのゾーン体制からエリア体制に変更し、地域ニーズに合わせた活動計画の立案や実行までの裁量を持ち、身近な地域の支部同士でコミュニケーションがとれる機会を創出していきます。併せて、今年度は「IY VISION 2025」の最終年度となります。中期ビジョンの柱である「組織力」「連帯感」「社会性」「機能性」の4つについて組合員全員の参加をもって実現していきます。



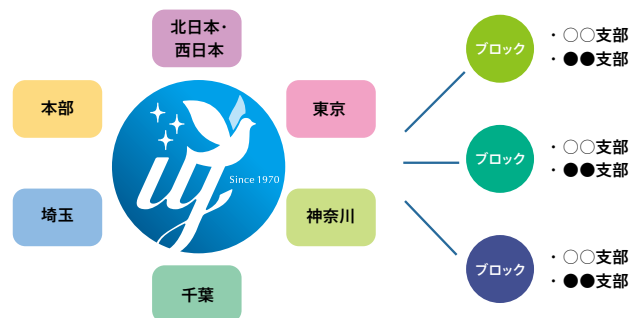
2025年度活動スローガン達成のためのPOINT

01 支部活動の原点は組合員の声

2025年度は、組合員にとって最も身近な労働組合組織である「支部」の中で、「組合員の声」があがる組織風土を目標に活動を推進していきます。労働組合としての機能を発揮するためには、組合活動の原点である組合員の「声を聴く活動」と「声を伝える活動」を丁寧に推進し、現場で起きている問題・課題に対して真摯に対応していくことが大切です。そのためには、声があがりやすく組合活動への参加につながる環境づくりを通じた組合員同士の交流機会や職場環境の整備が必要となります。

02 エリア活動におけるコミュニケーションの追求

2025年度は、「一支部一組合の確立」に向けて、支部を越えたコミュニケーション単位を“エリア(地域)体制”とし、隣接する支部同士のコミュニケーション機会の創出を通じた参加しやすい活動として、組合員の支部活動への参加・参画をエリア活動が下支えします。エリア単位で連動・連携することは、地域ごとに異なる社会環境の変化への適宜対応や地域社会に根ざした活動を推進することにもつながります。また、各地域では店舗規模別による様々な会社施策も進められており、支部同士の情報共有が組合員同士の視野を拡げ、多角的な組合員の声から会社課題の本質を追求することにも繋がります。エリア活動は、組織運営に裁量と予算を持ったエリア議長体制により、地域ニーズに合わせた計画立案から実行までを各エリアの決議をもって推進していきます。またエリア副議長を中心に、各エリア内にエリアを細分化したブロックを設置し、より身近な体制としてエリア・支部活動を推進します。



03 IY VISION 2025から未来を創造する2030へ

イトーヨーカドー労働組合が2020年に掲げた中期VISIONである「IY VISION 2025」は、2025年度が完遂の年であり、「組織力」「機能性」「社会性」「連帯感」の4つの柱を基軸に、私たちの仕事・生活に繋がる活動を推進してきました。しかし、この5年間の内にイトーヨーカ堂や私たちの生活を取り巻く社会環境は想像を大きく超える変化を繰り返してきました。今年度は各柱の基本的な考え方を活かしつつ、組合員全員の“参加(SANKA)”をもって中期VISIONの実現に向けて活動を推進していきます。そして、時代の変化により見直しをかける内容や継続して議論・研究が必要なVISIONについては、次なる中期VISION「IY VISION 2030」に繋げていきます。

2025春季労働条件交渉

労働組合は「雇用の確保」と「労働条件の維持・向上」をめざし、会社と交渉を行っています。今年度も春季労働条件交渉では賃金をはじめとする労働諸条件について交渉しました。また、現場の実態や発生している課題について「現場実態と組合員の声」を共有し、課題解決に向けて協議を行いました。

ナショナル・エリア組合員

総額一人平均 11,620円 (3.13%)

賃金体系維持分 4,148円 (1.12%) + 賃金改善分 7,472円 (2.01%)

賃金改善内訳 ・職務職能給への加算① ・職務職能給への加算② ・職務職能給への特別加算

フィールド組合員

総額一人平均 7,851円 (3.03%)

賃金体系維持分 2,029円 (0.78%) + 賃金改善分 5,822円 (2.25%)

賃金改善内訳 ・職務職能給への加算 ・地域本人給改定

パートナー組合員

総額一人平均 49.45円 (4.08%)

賃金体系維持相当分 40.07円 (3.31%) + 賃金改善分 9.38円 (0.77%)

賃金改善内訳 ・特別評価給上限の改定 ・特別評価給への加算 ・評価本人給への加算

※賃金以外の「付帯要求」など詳しくは、「さんかVol.559」をご確認ください。

冬期・夏期一時金団体交渉

今年度の冬期・夏期一時金の算定期間における数値状況はどちらも支給係数表の枠外であり、制度上の支給係数表の枠外であるため、別途交渉となりました。物価上昇や経営環境に関する不安の声を伝え、日々の現場の頑張りや組合員の生活不安への理解をいただき、一時金団体交渉の妥結に至りました。

冬期一時金

	支給係数	支給日
ナショナル・エリア組合員	75%	12月6日(金)
フィールド・嘱託組合員	88%	12月6日(金)
パートナー組合員	91%	12月27日(金)

夏期一時金

	支給係数	支給日
ナショナル・エリア組合員	77%	7月4日(金)
フィールド・嘱託組合員	89%	7月4日(金)
パートナー組合員	92%	7月28日(月)

中央労使協議会

環境変化への対応に向けた労使による意見交換や共通認識を醸成すること、また労働条件の向上に向けた具体的な取り組み内容を確認することを目的に開催しました。支部・エリアで発生している現場実態や組合員の声を共有し、会社としての方針や取り組みを労使で確認しました。

日程	会場	内容
2024年10月11日(金)	大森サポートオフィス会議室	SST事業合同説明会に関して
2024年10月24日(木)	大森サポートオフィス会議室	年末年始繁忙期における課題・対策について
2025年1月22日(水)	大森サポートオフィス会議室	年末年始繁忙期の振り返り
2025年4月9日(水)	大森サポートオフィス会議室	2024年度就業実績に基づいた労務・就業管理の課題について

エリア活動

2025年度を振り返って

新たなエリア体制では、より身近なコミュニケーションとサポート体制を通じて、労働組合だからこそできる支部活動に取り組んでいけるようにブロックを複数設置し、支部活動を推進してまいりました。ブロックを細分化することで副議長と支部との連携を密にすることができたと感じております。また、集合型イベントの開催により、近隣店舗との交流も図ることができました。次年度も組合活動への引き続きの参加・参画をよろしくお願いいたします。



北日本・西日本エリア副議長
坂 うらら

北日本・西日本エリアが特にこだわった活動！

集合型イベント 「ボウリング大会&食事会」

北日本・西日本エリアの組合員が、近隣支部同士で対話・交流できる機会を創出しました。

開催日程: 2025年8月1日(金)、4日(月)、5日(火)、6日(水)
開催場所: ラウンドワン梅田店、ラウンドワン加古川店、
ディグワールド名古屋、ラウンドワン静岡・駿河店
参加人数: 140名(4日間計)



北日本・西日本エリアIYファミリー職場見学会

組合員本人とご家族に職場や仕事内容を体験してもらい、家族間のコミュニケーション機会の創出やエンゲージメント向上につなげました。

開催日程: 2025年8月20日(水)、23日(土)
開催場所: イトーヨーカドーアリオ加古川店、
イトーヨーカドー安城店
参加人数: 4組14名(2日間計)



エリア活動

2025年度を振り返って

2025年度の活動に参加・参画していただき、ありがとうございました。東京エリアは3つのこだわりをもって活動を推進しました。1つ目は「参加・参画につながる議論を“とことん”する」です。特にブロックミーティングに関しては、エリアの中でもより近い支部同士の少数単位で議論をすることができました。2つ目は「参加・参画したくなる“エリア活動”を推進」として、特に集合型イベントとして開催した「あすチャレ!運動会」は支部の団結力だけでなく、支部を超えたコミュニケーション機会にもつながりました。3つ目は「次の参加・参画につなげる“情宣活動”」として、組合掲示板だけでなく、支部活動やエリア活動をタイムリーにWeb! SANKA!にアップすることで支部内でのコミュニケーションや次の参加・参画につなげることができました。



東京エリア副議長
関 洋亮

東京エリアが特にこだわった活動！

集合型イベント 「あすチャレ!運動会」



開催日程: 2025年8月4日(月)
開催場所: アリーナ立川立飛 参加人数: 204名

開催日程: 2025年8月5日(火)
開催場所: 有明アリーナ 参加人数: 214名

誰もが気軽に参加でき楽しめること、チーム(支部)ごとに競い合い結束力を高めることで充実したコミュニケーションにつなげることを目的に開催しました。

ブロックミーティング

エリア副議長主体で、活動につながる議論を“とことん”しました！



Aブロックミーティング 井口副議長

B、C合同ブロックミーティング
阿部副議長、西山副議長

エリアスタッフミーティング

若手組合員向けのイベント実現に向けた議論を“とことん”しました！



第1回エリアスタッフミーティング
開催日程: 2025年4月3日(木)
開催場所: カシクラシ
参加人数: 8名

第2回エリアスタッフミーティング
開催日程: 2025年6月12日(木)
開催場所: ARKスペース大久保
参加人数: 9名

エリア活動

2025年度を振り返って

2025年度は神奈川エリアとして「どうしたら活動に多くの組合員の参加が叶うのか」を合言葉に、支部役員が主体性・積極性を持つことができる活動を推進してまいりました。また、労働組合の目的である組合員の幸せ実現に向けて、各活動に健康要素をプラスした活動にも取り組んでまいりました。若手エリアスタッフを中心に組み立てを行った集合型イベントでは、多くの支部執行委員長(支部役員)が事務局として携わったことで主体性が醸成され、その後の政治活動や地域ボランティア活動への参加に繋がりました。その背景にはエリア副議長と支部の間でのブロックミーティングを中心とした「つながり」があったからこそだと思います。また、行政や自治体とつながる機会を積極的に創出し、組合員の心と体の健康のための取り組みができました。様々な活動が結果的に「田村まみ」参議院議員の当選にも繋がったと確信しています。今年度の活動に参加・参画いただいた全ての組合員に感謝を申し上げます。ありがとうございました！



神奈川エリア議長
内藤 証

神奈川エリアが特にこだわった活動！

かなフェス in 江ノ島では、エリアスタッフを中心に神奈川の観光名所である「江ノ島」を望みながら、組合員が一致団結ができる企画として「地引網」を立案しました。かながわ海岸美化財団と連携した「ビーチクリーン」やビーサン協会と連携した「ビーサン跳ばし選手権」など、新たな企画にも挑戦しました。また、BBQ&旬のぶどう ~Nature in 神奈川~では、藤沢市と連携し、参加者への熱中症対策講座を行うなど、健康要素も取り入れました。

集合型イベント

かなフェス in 江ノ島～豊漁!魚ギョ?と地引網&BBQ大会～

開催日程:2025年5月22日(木)、23日(金)
開催場所:片瀬海岸 参加人数:235名



集合型イベント BBQ&旬のぶどう ~Nature in 神奈川~

開催日程:2025年8月19日(火)、20日(水)
開催場所:井原果樹園 参加人数:121名



エリアスタッフミーティング

神奈川エリア内に事業所のある30歳以下の若手組合員(NA社員)を対象にエリアスタッフミーティングを定例的に開催しました!エリアスタッフミーティングでは神奈川エリアの集合型イベントを若手組合員の自由で柔軟な発想をもとに企画・立案し、当日の運営も自分達で行い成功に導きました。店舗・部門を越えて交流を図ることで、ネットワークの構築にもつながりました。



第1回
開催日程:2025年2月6日(木)
開催場所:関内会議室
参加人数:20名



第2回
開催日程:2025年3月17日(月)
開催場所:伊藤研修センター
参加人数:15名



第3回
開催日程:2025年4月10日(木)
開催場所:片瀬江ノ島周辺
参加人数:12名



第5回
開催日程:2025年8月4日(月)
開催場所:横浜駅周辺
参加人数:19名

エリア活動

2025年度を振り返って

2025年度、エリアとして「支部役員の認知を100%にすること」をこだわりとして活動しました。全支部の支部組織体制図の作成を目標に取り組み、結果として全支部に設置ができ、結果として支部内における「労働組合としての認知」を広げることが出来ました。また集合型イベントを通じて、他支部との交流を深めることが出来ました。これができたのもブロックミーティングを通じて、支部執行委員長が、活動を自分事として考え、組合員に参加を呼び掛けていただいたからこそ出来たことです。千葉エリア議長としてこの1年間支部のオルグや組合員の声を通じて、多く学ぶことが出来ました今年度の活動に参加、参画していただいた、皆さま本当にありがとうございました！



千葉エリア議長
佐藤 優

千葉エリアが特にこだわった活動！

「BBQイベントwithビーチクリーンin幕張豊砂」ではBBQイベントを通じて他支部との交流が深まりました。「チバタイ~千葉エリア支部対抗レクリエーション~」では支部対抗という事で、支部を超えた交流と支部の組合員の団結力が深まりました。

集合型イベント BBQイベントwithビーチクリーンin幕張豊砂

開催日程:2025年5月17日(土)
開催場所:幕張豊砂 参加人数:78名



集合型イベント チバタイ~千葉エリア支部対抗レクリエーション~

開催日程:2025年8月19日(火)
開催場所:T K Pガーデンシティ幕張 参加人数:84名



エリアスタッフミーティング



千葉エリアの30歳以下の若手組合員を対象に実施しました。イベント企画立案等、若手組合員の発想のもとイベント実施をしました

日程:2025年3月19日(水) 参加人数:4名
開催場所:アリオ市原会議室 内容:イベントの企画立案

エリア活動

埼玉 エリア

2025年度を振り返って

2025年度、エリアとして3つのこだわりを持ちながら活動をしてまいりました。1つ目は「ゼロ視点で考える」。エリアスタッフミーティングではゼロベースで集合型イベントの企画・立案を若手が自ら行い、「自主的に考え、行動する」力を育む機会として実施しました。2つ目の「支部同士の繋がり」では集合型イベントにおいて支部対抗にすることで、支部同士の繋がりをつくる場、支部同士での交流の場になるように開催いたしました。3つ目の「積極的な参加」はどの活動においても1人でも多くの参加・参画をめざし、労働組合が組合員全員の身近な存在となるよう努めて参りました。今年度の組合活動への参加・参画誠にありがとうございました！



埼玉エリア議長
鎌田 理佳子

埼玉エリアが特にこだわった活動！

集合型イベント 支部対抗頭脳ゲーム大会2025 in さいたま

コロナ禍を経て支部内や支部同士の繋がりが薄れつつあるなかで、もう一度「繋がり」を生む機会として「支部対抗」で集合型イベントを開催いたしました。

開催日程: 2025年5月29日(木)
開催場所: さいたまアリーナTOIRO
参加人数: 124名



エリアスタッフミーティング

埼玉エリア内に事業所のある30歳以下の若手組合員(NA社員)を対象にエリアスタッフミーティングを定例的に開催しました。本ミーティングでは、集合型イベントの企画・立案を自ら行いました。また、同世代が集まることで仕事の悩みなどの共有・相談をする場にもなり、支部、部門を超えた交流にも繋がりました。



第1回
開催日程: 2025年2月13日(木)
開催場所: アリオ川口会議室
参加人数: 8名
第2回
開催日程: 2025年4月3日(木)
開催場所: アリオ川口会議室
参加人数: 10名
第3回
開催日程: 2025年5月15日(木)
開催場所: T K P大宮駅西口
カンファレンスセンター
参加人数: 7名

富士見乳児清掃ボランティア

I V Y 募金+αの活動として、地域とのつながりをより深めることを目的に寄贈先の清掃ボランティアとして伺いました。

開催日程: 2025年7月29日(火)
開催場所: 富士見乳児院
参加人数: 8名



エリア活動

本部 エリア

2025年度を振り返って

本部エリア活動方針として、(1)支部執行委員会の定例開催、(2)全支部での支部座談会・イベントの開催、(3)ブロックミーティングを、活用したコミュニケーション機会の創出の3つをポイントに活動を行いました。副議長と支部役員がこまめなコミュニケーションを取ることで、本部エリアで働く組合員(従業員)の率直な声が入り、課題解決に向けて会社へ声を伝えることができました。また、出向者LINEの活用をスタートさせることで、出向者への情報発信を強化することも出来ました。来年度からは新「イトーヨーカドー労働組合」となり、体制や活動も変わってきますが、組合活動は皆さんの声によって成り立つことは変わりませんので、今後とも積極的な参加・参画をよろしくお願いいたします。



本部エリア議長
上中 瑠瑛

本部エリアが特にこだわった活動！

集合型イベント 本部AREA Festival2025

普段お世話になっている駅や店舗周辺にてごみ拾いを行う地域貢献活動と、BBQ会場までウォーキングを実施し「歩Fes.」と連動した健康増進活動を行いました。

開催日程: 2025年5月24日(土)
開催場所: 大森サポートオフィス
参加人数: 171名



エリアスタッフミーティング

若手も楽しめる集合型イベントとするために企画立案から当日の運営まで携わりました。組合活動への参加・参画のきっかけ作りとしました。



第1回
開催日程: 2025年2月3日(月)
開催場所: 大森サポートオフィスカフェテリア
参加人数: 8名
第2回
開催日程: 2025年3月31日(月)
開催場所: 大森サポートオフィスカフェテリア
参加人数: 10名
第3回
開催日程: 2025年4月18日(金)・25日(金)
開催場所: 大森サポートオフィスカフェテリア
参加人数: 計6名
第4回
開催日程: 2025年5月19日(月)
開催場所: 大森サポートオフィスカフェテリア
参加人数: 5名

二葉乳児院ボランティア活動

乳児院や集めた募金の活用例を知ること、社会貢献活動への理解を深めました。



開催日程: [冬のI V Y募金]2025年1月25日(土)
[夏のI V Y募金]2025年8月30日(土)
開催場所: 二葉乳児院
参加人数: [冬のI V Y募金]8名
[夏のI V Y募金]13名
内容: 募金の寄贈、施設・遊具の清掃

支部活動

支部大会



定期中央大会、中央委員会、臨時中央大会と連動して開催し、中央大会にて決議された活動方針や春季労働条件交渉の要求内容などについて共有・報告することを目的として各支部にて開催しました。

参加人数: 4,067名 (2025年8月19日現在)

支部決起集会



全従業員が団結して商売に取り組み、12月の年末商戦に向けて労使一丸となって臨むことを目的に、労使協働で「年末商戦にむけた支部決起集会」を開催しました。

参加人数: 10,781名

支部座談会



働きやすく、働きがいのある職場環境の実現に向けて、支部座談会を通じて現状の課題に対する組合員の意見や提案を集約し、課題解決の場である「支部労使協議会」にて協議していくことを目的に開催しました。

参加人数: 4,289名 (2025年8月19日現在)

支部集会



活動方針や春季労働条件交渉の要求内容に組合員の声を反映すること、組合員が共通の認識を持って活動に臨んでいくことを目的に各支部で開催しました。

支部労使協議会



支部座談会や日頃のお世話活動を通じて挙がった現状の課題に対する組合員の意見や提案について、店幹部に伝え、課題解決を図り、職場環境を改善することを目的として開催しました。支部では解決できない問題・課題は中央に伝え、解決できる階層での労使協議会を通じて協議を行いました。

IVY募金活動

IVY募金活動は「労働組合としてボランティアの精神を持つことは社会人にとって重要なことである」という考えのもと取り組んできた活動です。社会・地域貢献活動として、冬・夏の一時金支給時を重点実施期間として取り組んでいます。今年度も活動の趣旨・目的を多くの方にご理解・ご協力いただき、ありがとうございました。



募金金額 (2025年9月3日現在)

冬 **2,196,074円**

夏 **1,717,928円**

合計 **3,914,002円**

アニバーサリーメッセージ



今年の春に小学校・中学校へ入学する組合員のお子さまと同居のお孫さんへ、お祝いのメッセージとともに記念品を贈呈する「アニバーサリーメッセージ」を実施し、支部のお祝いイベントとして「記念品授与式」を各支部にて開催しました。

小学校・中学校合計: **311名**

支部イベント・交流会



支部でのコミュニケーション機会の創出を通じて、風通しの良い職場環境や団結力の醸成をめざしています。今年度も、充実したコミュニケーションの実現に向けて、「集合形式」での実施を推奨し、各支部に事業所内外問わずに集合形式による様々なイベント・交流会に取り組みました。

参加人数: 2,610名 (2025年8月19日現在)

2025年度を
振り返って

中央活動 研修会・教育

IYユニオンカレッジ

対象者	日程	会場	参加人数
新任中央執行委員	2024年10月16日(水)	組合本部会議室(第一趣町ビル)	8名
支部執行委員長	2024年11月1日(金)	TKP市ヶ谷カンファレンスセンター	25名
支部執行副委員長	2024年11月6日(水)、11月7日(木)	Zoomを使用したリモート開催	68名
支部執行副委員長兼支部会計	2024年11月13日(水)	東京エリア: 組合本部会議室(第一趣町ビル) 神奈川エリア: 伊藤研修センター 千葉エリア: IY船橋店 店内会議室 埼玉エリア: NATULUCK大宮東口	東京エリア: 7名 神奈川エリア: 9名 千葉エリア: 3名 埼玉エリア: 3名

労働組合の基礎知識や役割に応じた活動の進め方などを習得すること、また支部を越えた組合員同士のコミュニケーション機会を創出することを目的としてIYユニオンカレッジを開催しました。

全国支部執行副委員長(パートナー組合員)研修会



第1回ではパートナー組合員を取り巻く環境やIYの人事処遇制度について理解を深めるとともに、2025春季労働条件交渉内容及び、新たな人事処遇制度を見据えた意見交換を行いました。第2回では妥結内容の報告や意見交換を行い、理解を深めることや中央労働金庫様をお招きして「中央ろうきんマネープランセミナー」を開催し、自助努力による可処分所得向上に向けた学びの機会としました。

第1回
2025年1月29日(水)
開催場所
TKPガーデンシティPREMIUM京橋
参加人数
55名

第2回
2025年4月4日(金)
開催方法
Zoomを利用したリモート開催
参加人数
68名

生産性向上運動「BUYキャンペーン2025」



BUYキャンペーンチケットの利用促進と合わせ、今までに利用したことのない自社商品の購入や購入頻度の増加により、自分たちの働く会社の重点施策・商品を知ることによってエンゲージメント向上をめざしました。また、支部役員による目標達成に向けた計画の立案と取り組みによる組織強化を図りました。

応募件数 11,352件 参加人数 4,081名



上部団体との連携 ―北朝鮮による「日本人拉致被害者全員の一刻も早い救出を!」を求める嘆願署名―

組合員の皆さま、そしてご家族の方々にご協力をいただき、計44,111筆の請願署名が集まりました。U Aゼンセンでは、北朝鮮による拉致被害者が組合員の仲間にいることから、2002年から署名・カンパ・啓発活動を行い、一刻も早い救出を求めています。この問題を風化させることなく、一刻も早くすべての日本人拉致被害者が救出されるよう今後も上部団体であるU Aゼンセンと協力し、活動を進めていきます。



2025年度を
振り返って

中央活動 若手組合員の活動

新入組合員研修会



開催日程
2025年6月27日(金)
開催場所
TKP東京駅カンファレンスセンター
参加人数
48名

2025年度の新入社員を対象として、労働組合への加入を歓迎し、労働組合への理解と見識を深めることを目的に開催しました。今年度は『自分のなりたい姿を描こう～聞いて・話して・考動する』をテーマに先輩社員とのパネルディスカッションを通じて、イトーヨーカドーで得られるスキルや体験価値について学び、グループディスカッションでは「5年後のなりたい私」について活発な意見交換を行い、自分の未来を具体的に描き出す時間となりました。



2年目組合員研修会/3年目組合員研修会

定期入社2年目、3年目組合員を対象に、組合活動への参加・参画や同期同士のコミュニケーション機会として開催しました。2年目組合員研修会では、労働組合の基礎知識を学ぶとともに、グループディスカッションを通じて互いの悩みを共有しました。3年目組合員研修会では、「今後のキャリア」について考えるきっかけづくりとして「ワークショップ」を行い、同期の仲間と楽しみながら学びました。

2年目組合員研修会



開催日程
2025年4月22日(火)
開催場所
機械振興会館
参加人数
68名

3年目組合員研修会



開催日程
2025年4月17日(木)
開催場所
伊藤研修センター
参加人数
30名

2025年10月3日(金) 新イトーヨーカドー労働組合 誕生

2023年9月にIY・YOの企業統合に伴い、労働組合としても「一企業・一組合」の考え方のもと、統合に向けた議論を進めてまいりました。
そして2025年6月19日(木)開催の臨時中央大会において
「労働組合の統合」「労働組合の解散(ヨーク分会のみの議決)」「組合規約の新設」が承認され、正式に統合することが決定いたしました。



IY・YO定期中央大会

日程:2024年10月4日(金)
会場:東天紅上野本店
内容:第1号議案「労働組合の統合準備」について決議

第2回労働組合統合準備委員会

日程:2025年1月11日(土)
会場:L s t a y & g r o w 晴海
内容:新たな労働組合に向けた基本的な考え方 他

第3回労働組合統合準備委員会

日程:2025年3月27日(木)
会場:T K P 市ヶ谷カンファレンスセンター
内容:労働組合統合に向けた概要、スケジュール 他

第4回労働組合統合準備委員会

日程:2025年4月14日(月)
会場:伊藤研修センター
内容:新労働組合の規約策定、臨時中央大会議案関連 他

第5回労働組合統合準備委員会

日程:2025年6月9日(月)
会場:伊藤研修センター
内容:臨時中央大会議案確認 他

第6回労働組合統合準備委員会

日程:2025年7月23日(水)
会場:神戸国際会館セミナーハウス
内容:2025年度活動の振り返り 他

第6回全国支部執行委員長会議／8月度支部長会議

期間:2025年8月下旬
会場:T K P 市ヶ谷カンファレンスセンター
内容:2025年度活動報告、2026年度活動方針案 他

第8回労働組合統合準備委員会

日程:2025年9月4日(木)
会場:伊藤研修センター
内容:2026年度活動方針原案議論 他



IY・YO定期中央大会

日程:2025年10月3日(金)AM
会場:東天紅 上野本店
内容:2025年度活動報告、会計報告

第1回労働組合統合準備委員会

日程:2024年11月21日(木)
会場:AP市ヶ谷
内容:組織・活動比較(両組織の違い) 他

第2回全国支部執行委員長会議／1月度支部長会議

日程:2025年1月23日(木)
会場:T K P 市ヶ谷カンファレンスセンター
内容:新たな人事処遇制度策定に向けた意見交換 他

第4回全国支部執行委員長会議／3月度支部長会議

日程:2025年3月27日(木)
会場:T K P 市ヶ谷カンファレンスセンター
内容:労働組合統合に向けた概要、スケジュール 他

第5回全国支部執行委員長会議／5月度支部長会議

期間:2025年5月8日(木)～5月23日(金)
会場:各エリア会場
内容:新労働組合の規約確認、臨時中央大会議案確認 他

臨時中央大会

日程:2025年6月19日(木)
会場:ベルサール飯田橋ファースト
内容:労働組合の統合、労働組合の解散、組合規約の新設

第7回労働組合統合準備委員会

日程:2025年8月21日(木)
会場:伊藤研修センター
内容:2026年度活動方針、定期中央大会準備 他

2026年度支部役員(大会代議員)選挙

期間:2025年9月10日(水)～14日(日)

第7回全国支部執行委員長会議／9月度支部長会議

日程:2025年9月22日(月)
内容:2026年度活動方針執行部案議論 他

第1回定期中央大会

日程:2025年10月3日(金)PM
会場:東天紅 上野本店
内容:2026年度活動方針、会計予算、中央役員選挙 他



新イトーヨーカドー労働組合

綱 領

綱領とは、組織の活動や運営の基本的な考え方を示したものです。
組織の「憲法」とも呼ばれ、
組織がどんな目的を果たすために、
どのようなことを行おうべきかの
指針になります。

イトーヨーカドー労働組合 綱領

- 私たちは、健全中立なる民主的組織を確立し、労働者生活諸条件の向上と文化生活の増進をはかります。
- 私たちは、組合員の世論を集め、これを経営に反映させる運動を推進いたします。
- 私たちは、要求の実現について、経営者との利害対立には団体交渉による解決を重視して行動します。
- 私たちは、技術の開発、識見の啓発に努め、もって人格の向上をはかります。

3つの基本的考え方

01 涸れた井戸から水は汲めない

組合として一番大切に考えなくてはならないことは、雇用を守ることだと考えます。IYという企業が存続することが大前提なのです。そのために私たちは自身で業績を上げなければなりませんし、そのための活動も大切です。業績向上のための取り組みを一人ひとりがもっともっと真剣に進めていくことが、私たちの労働条件の維持向上につながるという考え方です。

02 組合員による組合員のための組合活動

私たちの職場は地域・仕事内容などそこで発生する問題はその立場でたくさんある上に次々と発生しています。つまり、置かれている環境毎に問題に違いがあります。こうした問題の解決は、その職場の方々皆で話し合い対応していくことが大切なのです。誰かにしてもらうのではなく、自分たち自身で考えて自分たち自身の手で解決していくことが一番の活動だという考え方です。

03 皆は一人のために一人は皆のために

より多くの仲間を拡げていくことで、お互いに助け合う力が強くなると考えます。そして出来る限り、広く地域や国へと拡大していくことが必要だという考え方です。

新イトーヨーカドー労働組合の目標・理念

「一支部一組合の確立」

- 組合員の幸せ実現に向けて、支部組織が自主的に活動できること
- 組合員にとって一番身近な組織・組合活動であること
- 組合員を取り巻く職場環境に対し、支部労使で協議・解決できること



私たち働く仲間の代表

＜政治活動の日常化に向けた取り組み＞

労働組合は働く者の生活をより豊かにするために、労使間では直接解決できない課題を政策・制度要求として政治の場に働きかけ改善を求めます。これが労働組合の「政治活動」です。「政治活動」は私たちの代表を政治の場に送り出すための活動だけではありません。様々な活動を通じて、政治は身近な存在であることを理解し、日常的に政治活動に取り組む風土の醸成を目指しています。

政治活動研修会「国会見学会」

開催日程: 2024年7月30日(火)、8月2日(金)

国会見学や組織内議員との直接対話など、政治を身近に感じられる体験型研修として開催。



組織内議員との政策懇話会

開催日程: 2023年1月20日(金)、7月13日(木)

参議院議員のかわいたかのり、田村まみと埼玉県議会議員の水村あつひろ、山根ふみ子(当時)と対談。



＜流通・サービス産業課題である「カスタマーハラスメント」対策の法制化が実現＞

私たち働く仲間の代表である田村まみ議員を中心とする組織内議員の活動により、2025年6月4日に行われた参議院本会議にてカスタハラ対策の法制化が成立しました。2017年度にU Aゼンセンが労働組合として初めて「悪質クレーム」に関するアンケート調査をスタート、「カスタマーハラスメント(顧客からのハラスメント)」へと呼称を変えることでより定義を明確にし、先行して地方自治体が条例化をしていく中、ようやく国の法律を変えることができました。



2018年、厚生労働省に176万筆の「悪質クレーム対策請願署名」を提出(IYは83,477筆の署名を集める)



2024年、東京都を皮切りに地方自治体でカスタハラ防止条例化の輪が広がる



2025年6月、カスタハラ対策を盛り込んだ法律が成立。IYにおいてもカスタハラ啓発ポスターの店頭掲示がスタート

2025年7月20日(日)に施行された第27回参議院議員選挙にて、私たち働く仲間の代表「田村まみ」候補(比例代表)が205,331票を獲得し、党内第1位という見事な成績で2期目の当選を果たしました。今回の戦いは2期目のジレンスという言葉が表す通りたいへん厳しい選挙戦でしたが、TM(田村まみ)ネットワークの連帯力と支部執行委員長を中心とする「一支部一組合」の活動の積み上げにより、みんなで掴んだ勝利となりました。

第27回参議院議員選挙必勝決議

2023年10月、第54回定期中央大会にて「第27回参議院議員選挙必勝決議」が満場一致で承認



田村まみ支援に向けた活動

2024年6月、後援会入会活動を皮切りに支援活動をスタートし公民権行使活動まで全支部が全力投球



205,331票を獲得し党内トップ当選を果たす!



U Aゼンセン本部「開票報告会」にてバンザイ三唱



事業所訪問

2025年2月～6月の期間で27支部を田村まみが訪問



政策実現の集い～田村まみ国政報告～

2025年6月、TMネットワークの連帯力を発揮し最後まで活動をやり抜くことを確認!



今後も組合員の幸せ実現に向けて、
全ての活動に「全員参加」で取り組んでいきましょう!